

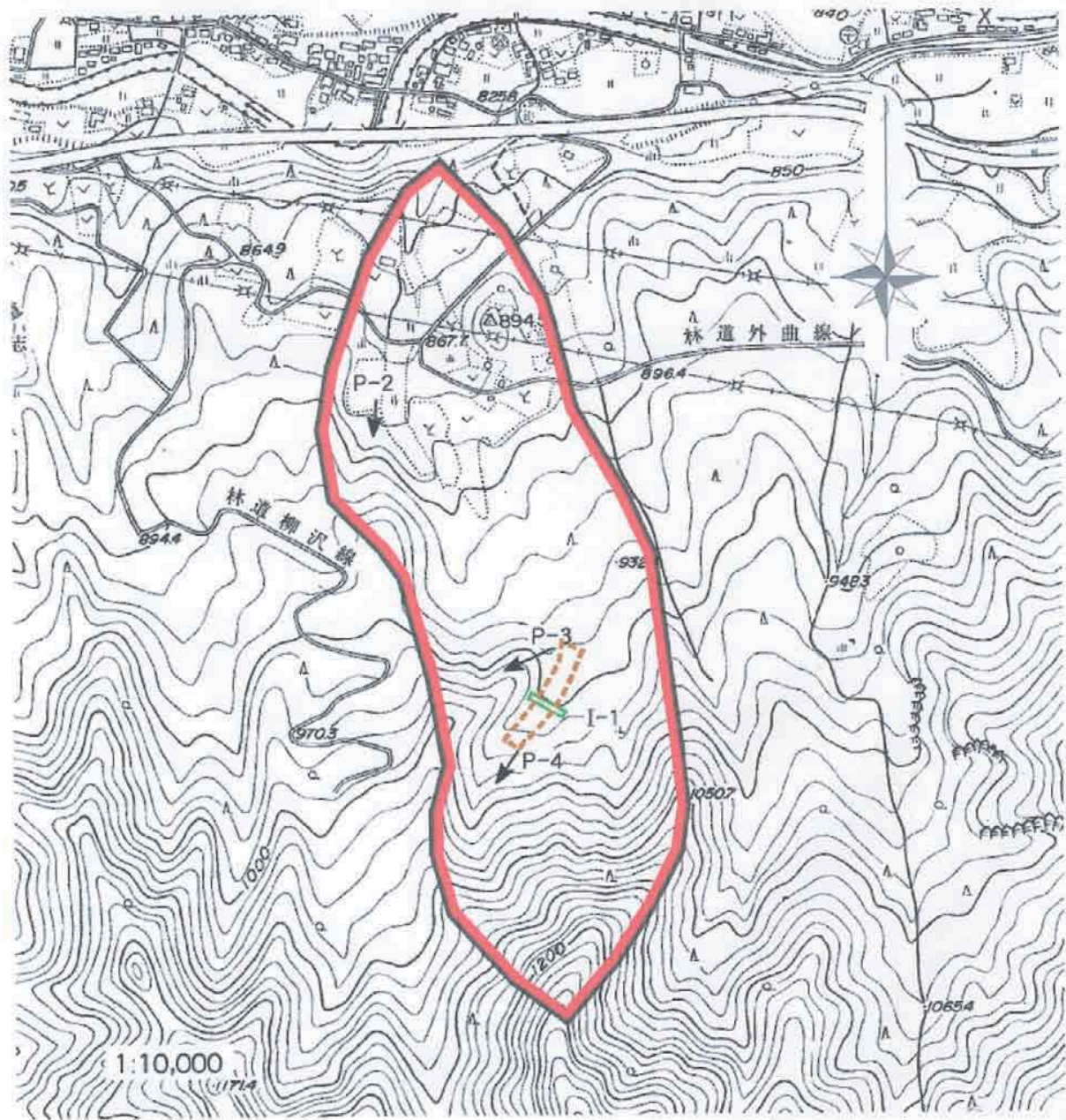
対象事業実施想定区域に係る土石流危険渓流における土石流危険渓流カナルの概要

溪流名等	調査日	流域面積	発生流域面積	崩壊履歴	土石流汎濫区域の状況	計画流出土砂量	砂防施設	調査所見
柳沢 (か久保)	H13.7.9	0.42km ²	0.07km ²	—	開始点：谷出 終息点：河川 距離：220m 最大幅：80m 面積：12,600m ² 民家数：11戸 公共施設：0戸	22,300m ³	—	中下流域は緩斜面からなり、畑地などとして利用されている。上流域では流路が認められるものの、目立った侵食、堆積は認められない。また、沢部は比較的平坦で幅が広く、林道が流路と化している。なお、谷出口付近には国道296号のバイパスがオープンカットで通過し、地形状況が変化している。
こもつかい	H13.7.9	0.36km ²	0.23km ²	—	開始点：急拡 終息点：河川 距離：250m 最大幅：120m 面積：18,400m ² 民家数：11戸 公共施設：0戸	18,000m ³	—	流域は細長く、溪流は直線的に流下している。流路は幅2～3mで存在するが、上流部では調査時に流水は認められない。溪床は侵食跡はあるが、不安定な土砂の堆積は認められない。なお、下流部を林道が直高7mの盛土で横断しているが、谷出口付近には国道299号のバイパスがオープンカットで通過し、地形状況が変化している。
霧久保川	H13.7.9	7.57km ²	6.11km ²	—	開始点：谷出 終息点：河川 距離：380m 最大幅：60m 面積：17,500m ² 民家数：96戸 公共施設：0戸	18,000m ³	治山ダム1基 (諸元：有効高4.5m、基礎長12m、計画堆砂幅14m、貯砂量1,880m ³)	特異な水系網から、水系の発達が地質に規制されているものと考えられ、流域内には灌が多く見受けられる。溪床には1m以上の巨礫が多数存在し、やや荒れた感じを受ける。また、溪流沿いには小規模な溪岸崩壊が数箇所存在し、巨木なども認められる。今後、山腹などの荒廃状況を含め、定期的な監視が望ましい。

土石流危険渓流カルテ 1

渓流番号	30211030	水系名	信濃川	河川名	抜井川	渓流名	柳沢
所在地	県都市	南佐久郡	町村	佐久町	字	本郷	
渓流概要	流域面積	0.42 km ²	発生流域面積	0.07 km ²	主な地質	中生層	
地質条件	一般 (風化岩地帯)		比較的規模の大きい崩壊履歴		-		
常時湧水箇所数	-		その他の履歴		-		
危険渓流区分	土石流危険渓流 ①		土石流危険渓流 Ⅱ				

土石流危険渓流の位置図・流域図



出典:長野県ウェブサイト「長野県統合型地理情報システム」(平成30年9月確認)

土石流危険渓流カルテ 2

土石流危険区域設定のための調査 調査日：平成13年7月9日 (記入者：小野寺 智久)

土石流危険区域の地形 扇状地形

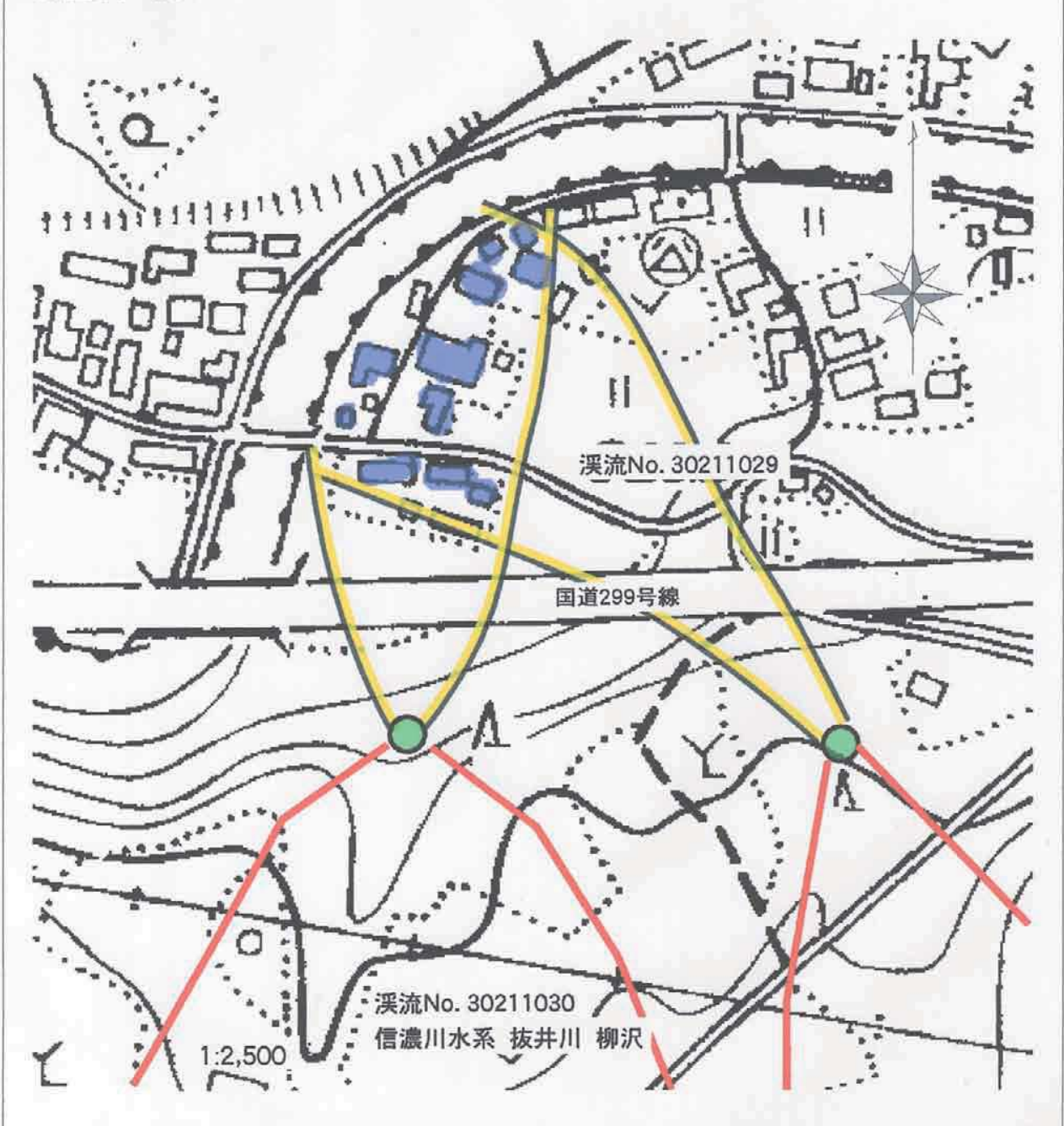
土石流氾濫開始点 条件 谷出 勾配 10°

土石流氾濫終息点 条件 河川 勾配 3°

土石流氾濫開始点から土石流氾濫終息点までの距離 220 m

土石流氾濫区域の最大幅 80 m 土石流氾濫区域の面積 12,600 m²

土石流危険区域図



D-01-42

出典：長野県ウェブサイト「長野県統合型地理情報システム」(平成30年9月確認)

土石流危険渓流カルテ 4

全景、北から

写真番号 P510

(平成12年3月6日)



兼D-01-43 保全対象

写真番号 P512

(平成12年3月6日)



土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-1)

写真番号

P1



(平成13年7月9日)

谷出口 (畑地上)

写真番号

P2



土石流危険溪流カルテ 4

(平成13年7月9日)

山腹状況

写真番号

P3



(平成13年7月9日)

山腹状況

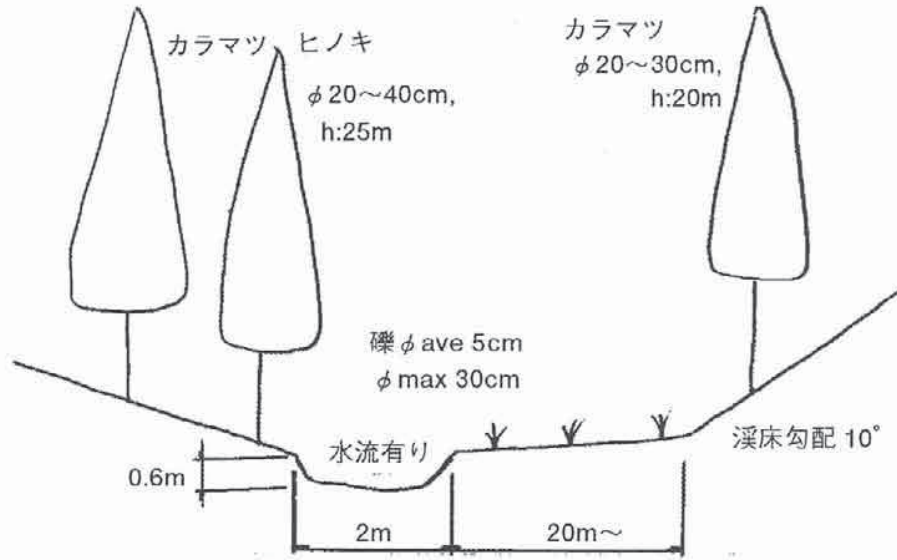
写真番号

P4



土石流危険溪流カルテ 4

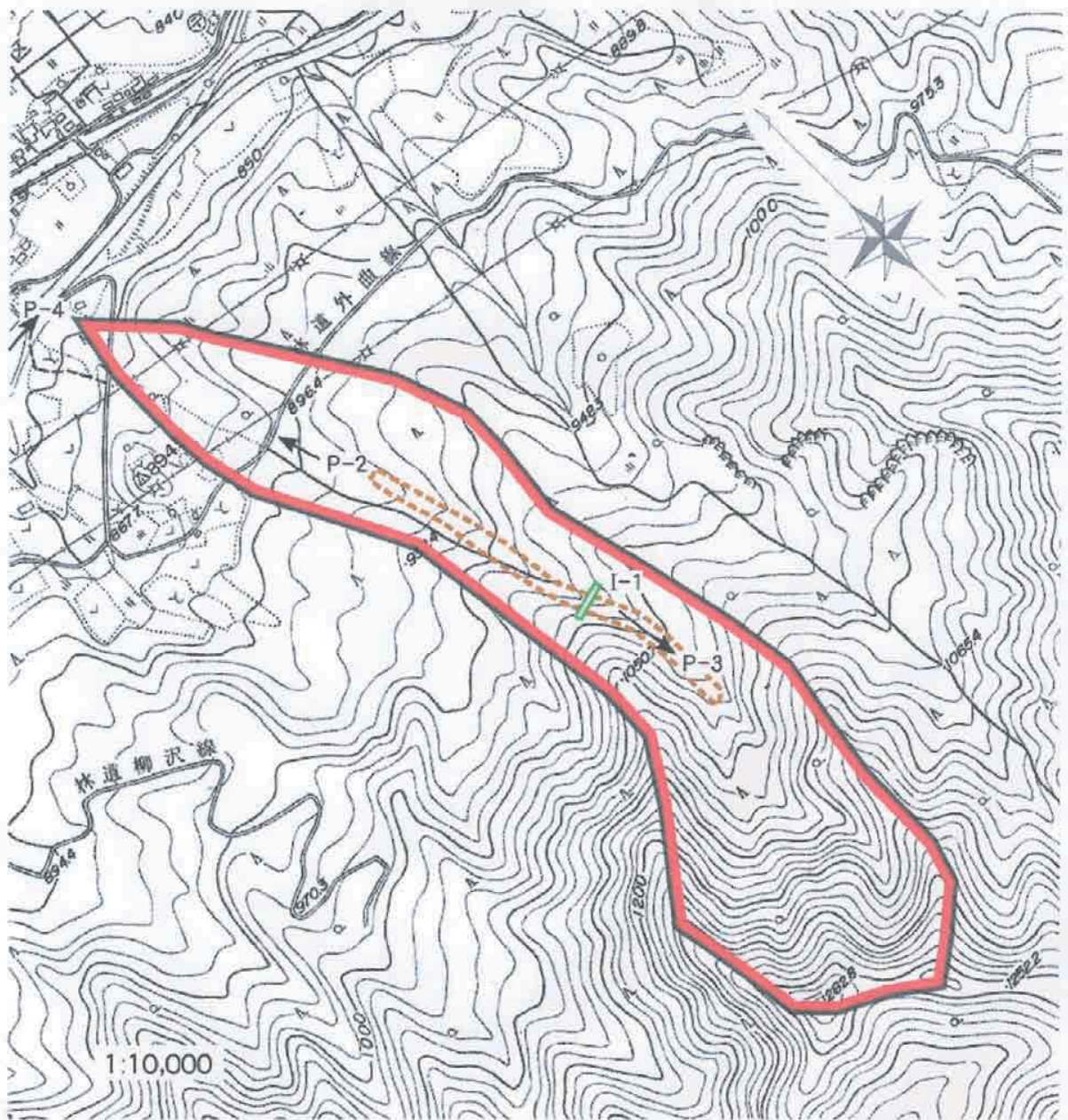
(横断スケッチ 1-1)



土石流危険渓流カルテ 1

渓流番号	30211029	水系名	信濃川	河川名	抜井川	渓流名	こもっかい
所在地	県都市	南佐久郡	町村	佐久町	字	本郷	
渓流概要	流域面積	0.36 km ²	発生流域面積	0.23 km ²	主な地質	中古生層	
地質条件	一般 (風化岩地帯)		比較的規模の大きい崩壊履歴		-		
常時湧水箇所数	-		その他の履歴		-		
危険渓流区分	土石流危険渓流 ①		土石流危険渓流 II				

土石流危険渓流の位置図・流域図



出典:長野県ウェブサイト「長野県統合型地理情報システム」(平成30年9月確認)

土石流危険渓流カルテ 2

土石流危険区域設定のための調査 調査日：平成13年7月9日 (記入者：小野寺 智久)

土石流危険区域の地形 扇状地形

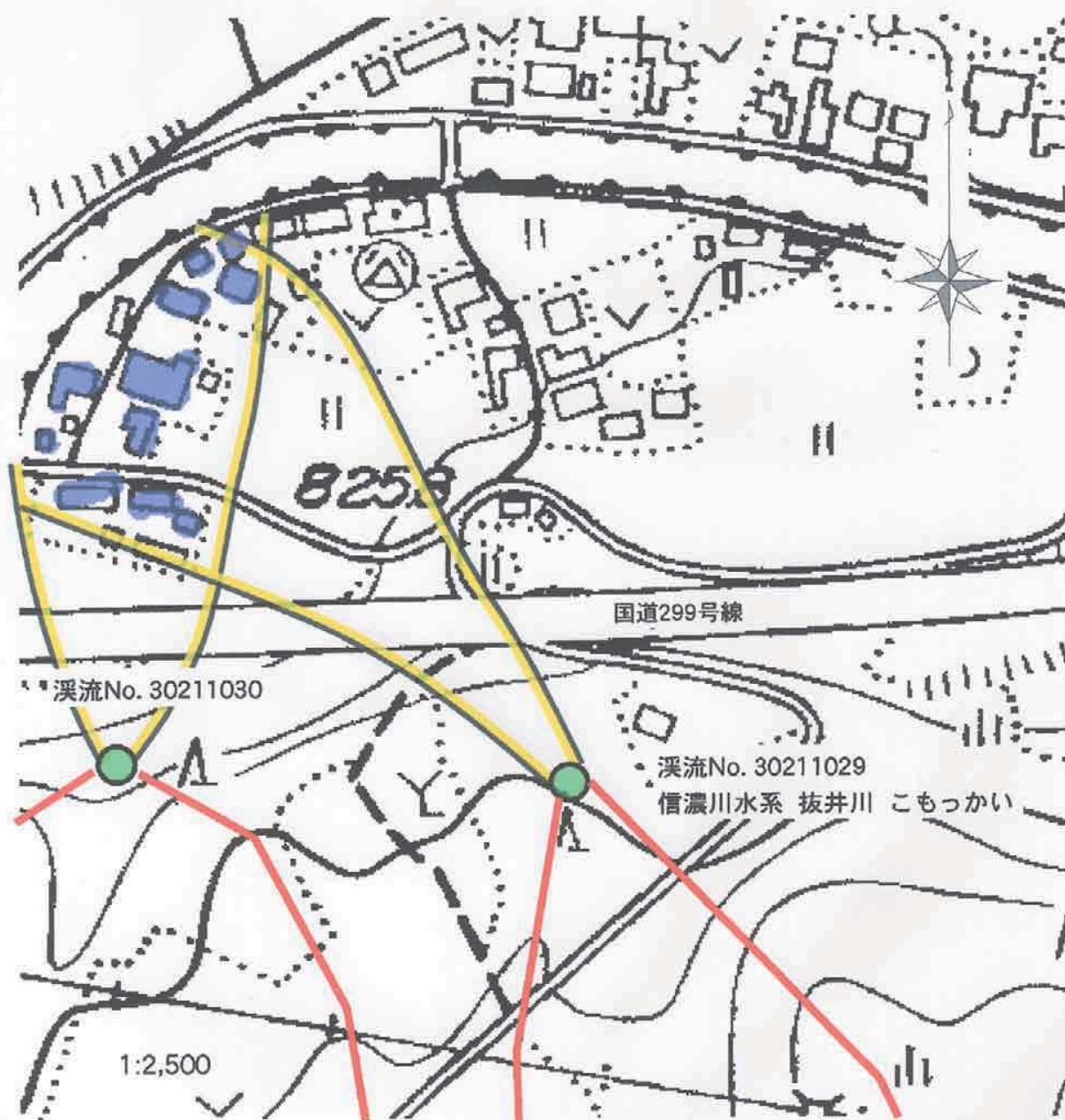
土石流氾濫開始点 条件 急拡 勾配 8°

土石流氾濫終息点 条件 河川 勾配 3°

土石流氾濫開始点から土石流氾濫終息点までの距離 250 m

土石流氾濫区域の最大幅 120 m 土石流氾濫区域の面積 18,400 m²

土石流危険区域図



D-01-43

土石流危険渓流カルテ 3

調査要因	調査項目	調査日：平成13年7月9日 (記入者：小野寺 智久)								
保全対象	土石流危険区域									
	人家戸数	人家戸数： 11 (11)								
	災害弱者関連施設 種類・数量	弱者施設： 0 (0)								
	上記以外の公共施設 種類・数量	公共施設： 0 (0)								
	田畑	0.74 ha (0.74 ha)								
	交通網 (道路・鉄道)	国道299号線:0.05km								
渓床の状況	渓床堆積土砂の有無	I-1								
	存在する区間 (m)	500								
	その厚さ (m)	1.5								
	その幅 (m)	2.8								
	表面の形状	凹:砂礫	:	:	:	:				
	堆積土砂上の植生	植生なし								
	侵食断面	渓床浸食								
山腹の状況Ⅱ	地被状況									
	裸地の面積率	0.0%								
	禿緒地の面積率	0.0%								
	伐採跡地の面積率	0.0%								
	新しい亀裂・滑落崖									
砂防施設の効果	基数									
	未満砂量 (総量)	m ³								
	名称	所管	ダムの諸元 (計画値)			現地踏査結果			未満砂量 V-V ₀ (m ³)	
			有効高 H (m)	基礎長 B ₀ (m)	計画 堆砂幅 B ₂ (m)	元河床 勾配 I ₀	貯砂量 V (m ³)	未満砂 高 ΔH (m)		堆砂長 L ₀ (m)
計画流出土砂量		18,000 m ³								
調査所見	信濃川水系 こもっかい (渓流番号: 30211029) 流域は細長く、渓流は直線的に流下している。流路は幅2~3mで存在するが、上流部では調査時に流水は認められない。渓床は浸食跡はあるが、不安定な土石の堆積は認められない。なお、下流部を、林道が直高7mの盛土で横断しているほか、谷出口付近には国道299号のバイパスがオープンカットで通過し、地形状況が変化している。									

D-01-43

出典：長野県ウェブサイト「長野県統合型地理情報システム」(平成30年9月確認)

土石流危険溪流カルテ 4

全景

写真番号 P507

(平成12年3月6日)



沢出口部分

写真番号 P508

(平成12年3月6日)



土石流危険溪流カルテ 4

(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-1)

写真番号

P1



(平成13年7月9日)

林道盛土横断工

写真番号

P2



土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

山腹状況

写真番号

P3



(平成13年7月9日)

谷出口部の国道（橋梁部を通る）

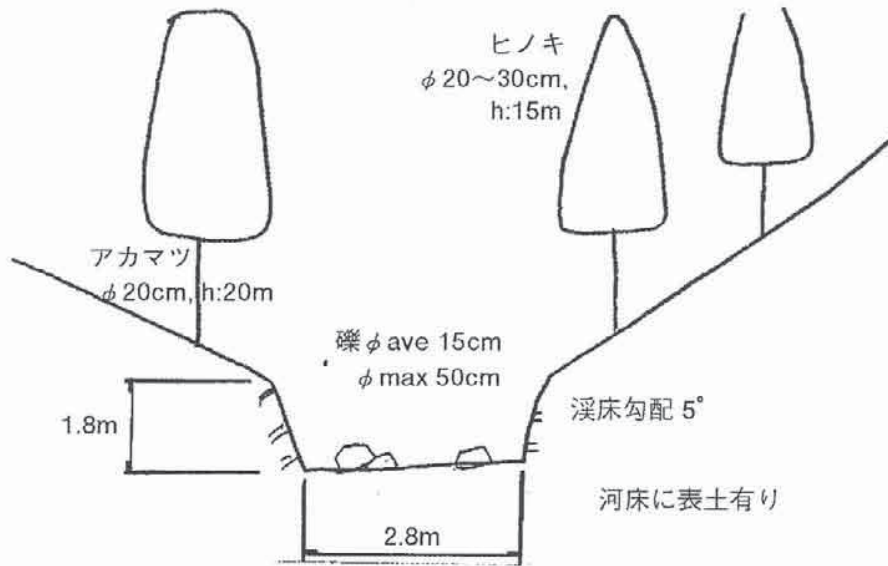
写真番号

P4



土石流危険渓流カルテ 4

(横断スケッチ 1-1)



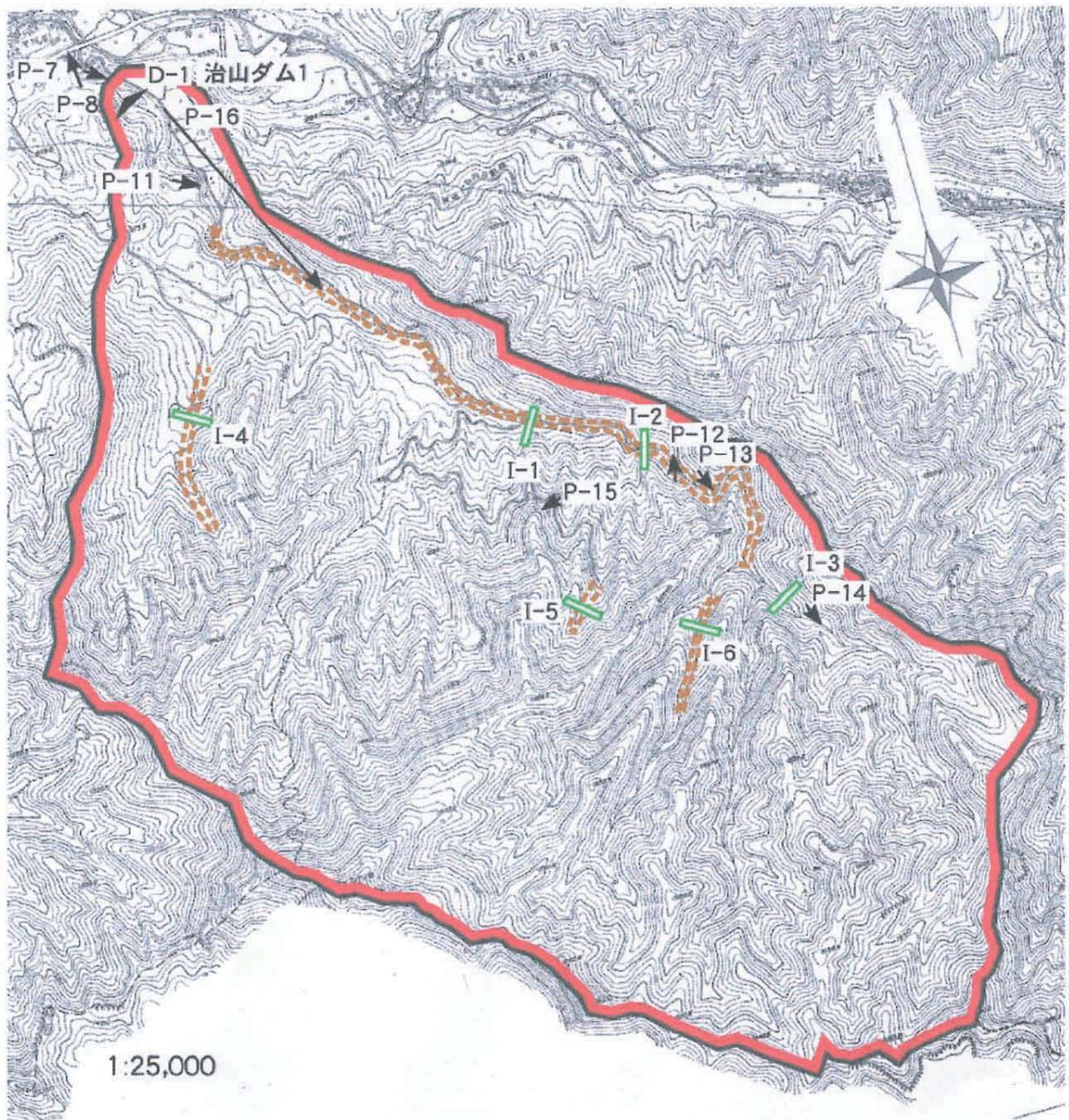
30211029

D-01-43

土石流危険渓流カルテ 1

溪流番号	30211021	水系名	信濃川	河川名	抜井川	溪流名	霧久保川
所在地	県都市	南佐久郡	町村	佐久町	字	平川原	
溪流概要	流域面積	7.57 km ²	発生流域面積	6.11 km ²	主な地質	中古生層	
地質条件	一般 (風化岩地帯)		比較的規模の大きい崩壊履歴		-		
常時湧水箇所数	-		その他の履歴		-		
危険溪流区分	土石流危険溪流 ①		土石流危険溪流 II				

土石流危険渓流の位置図・流域図



D-01-44

土石流危険渓流カルテ 2

土石流危険区域設定のための調査 調査日：平成13年7月9日 (記入者：小野寺 智久)

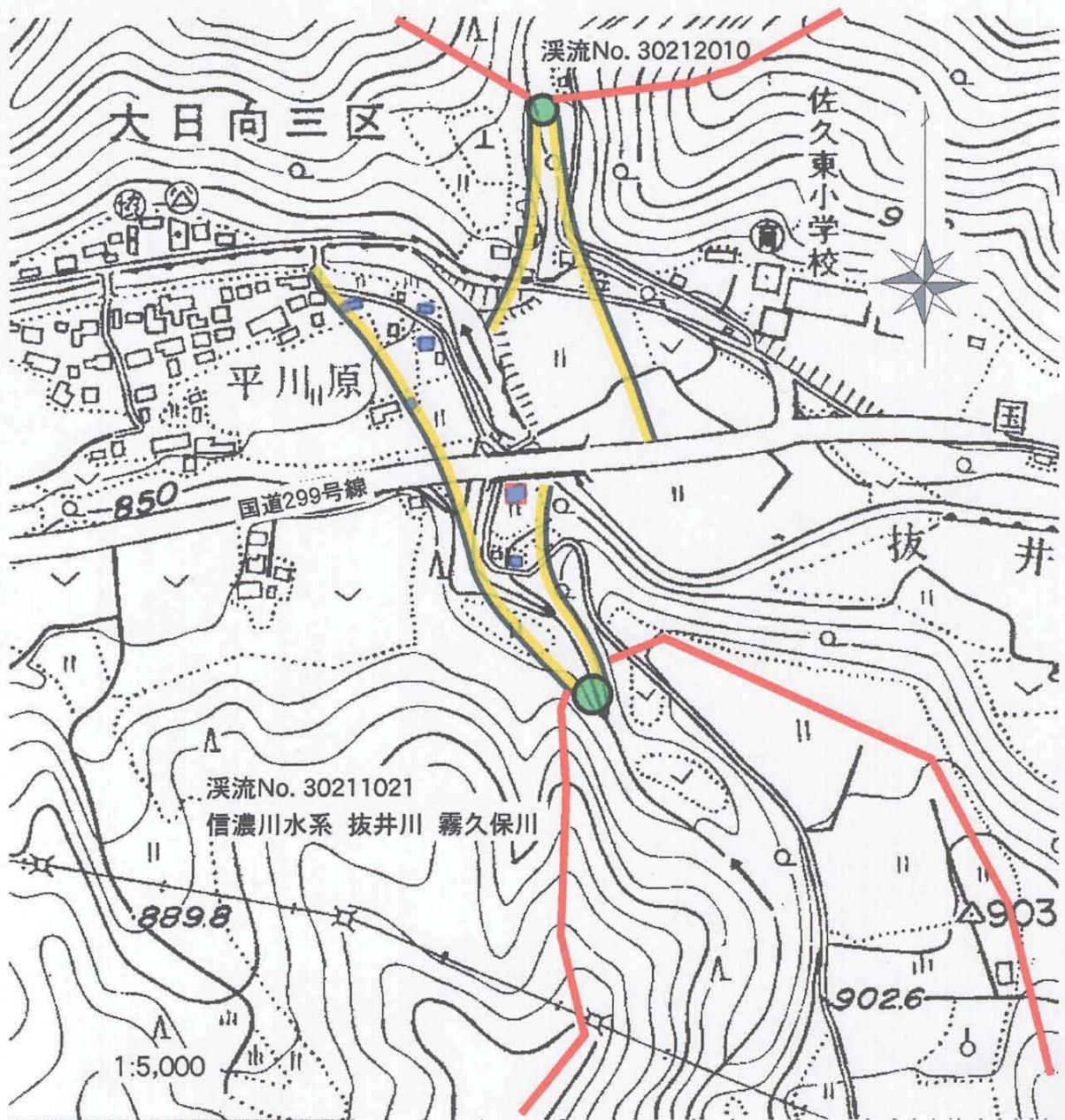
土石流危険区域の地形 扇状地形

土石流氾濫開始点	条件	谷出	勾配	5°
土石流氾濫終息点	条件	河川	勾配	3°

土石流氾濫開始点から土石流氾濫終息点までの距離 380 m

土石流氾濫区域の最大幅	60 m	土石流氾濫区域の面積	17,500 m ²
-------------	------	------------	-----------------------

土石流危険区域図



出典：長野県ウェブサイト「長野県統合型地理情報システム」(平成30年9月確認)

土石流危険渓流カルテ 4

流出位置

写真番号

P480

(平成12年3月6日)



土石流危険溪流カルテ 4

(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-1)

写真番号

P1



(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-2)

写真番号

P2



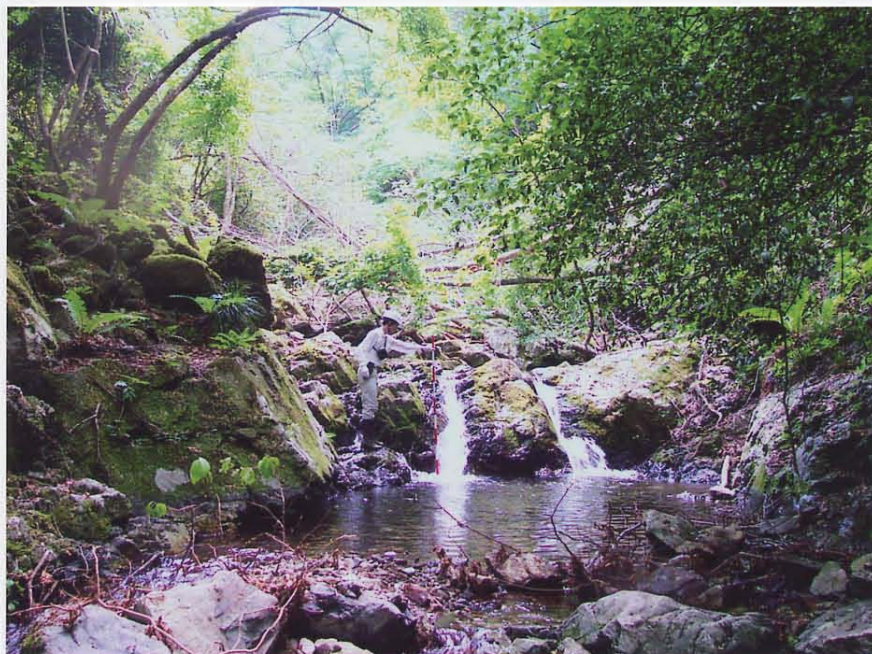
土石流危険溪流カルテ 4

(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-3)

写真番号

P3



(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-4)

写真番号

P4



土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-5)

写真番号

P5



(平成13年7月9日)

横断調査地点 (I-6)

写真番号

P6



土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

谷出口 (下流方向)

写真番号

P7



(平成13年7月9日)

取水施設

写真番号

P8



土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

D-1

写真番号

P9



(平成13年7月9日)

D-1堆砂状況

写真番号

P10



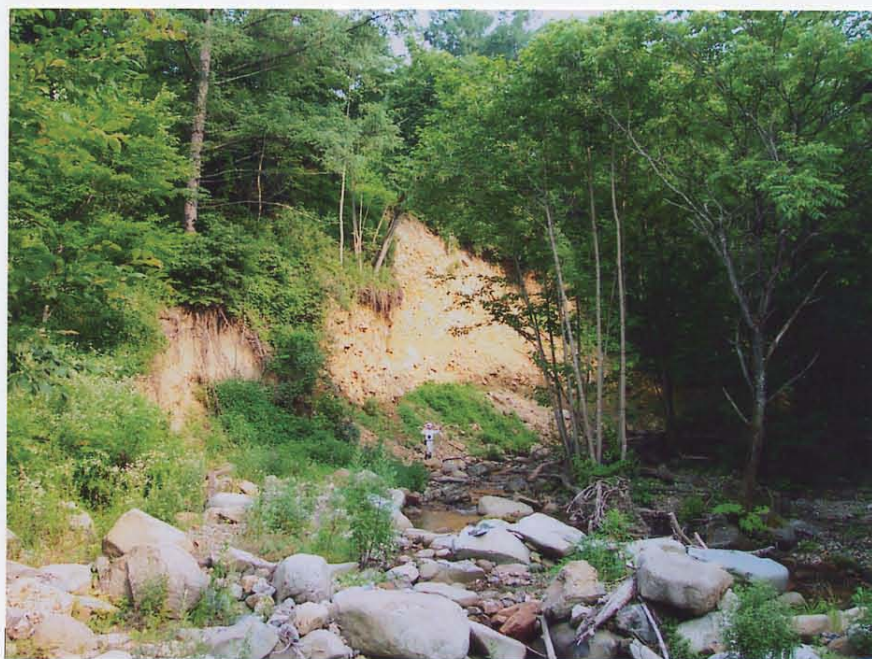
土石流危険溪流カルテ 4

(平成13年7月9日)

右岸小規模崩落

写真番号

P11



(平成13年7月9日)

右岸小規模崩落

写真番号

P12



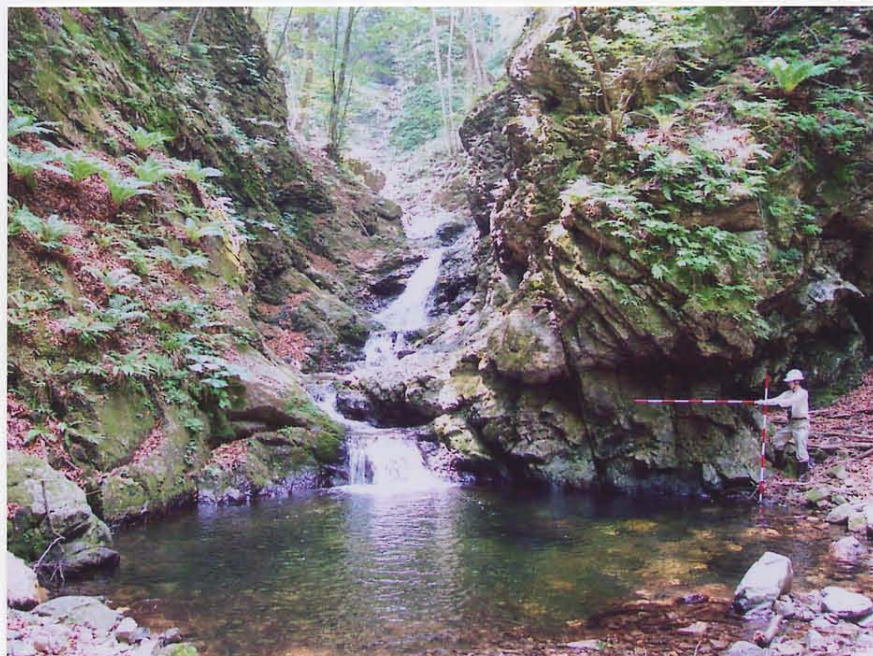
土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

沢状況

写真番号

P13



(平成13年7月9日)

上流状況

写真番号

P14



土石流危険渓流カルテ 4

(平成13年7月9日)

露頭

写真番号

P15



(平成13年7月9日)

山腹状況

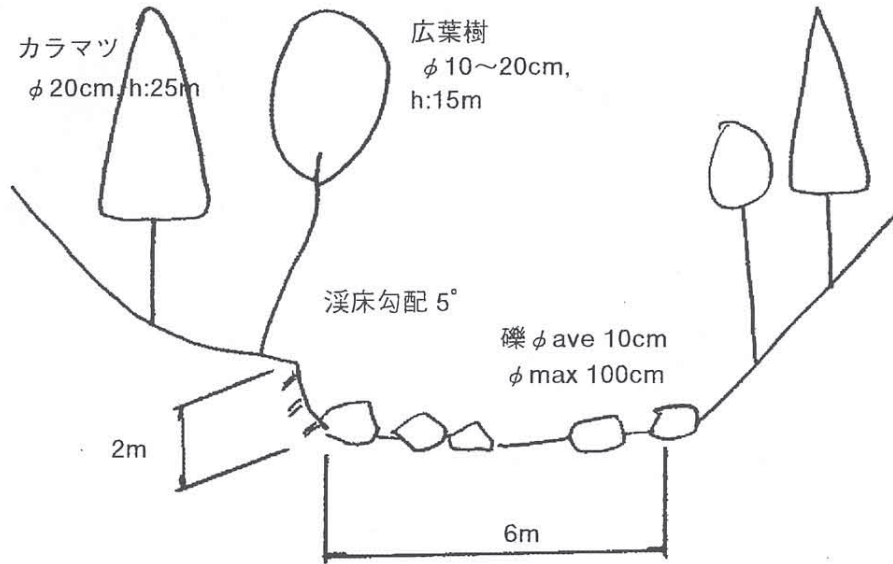
写真番号

P16

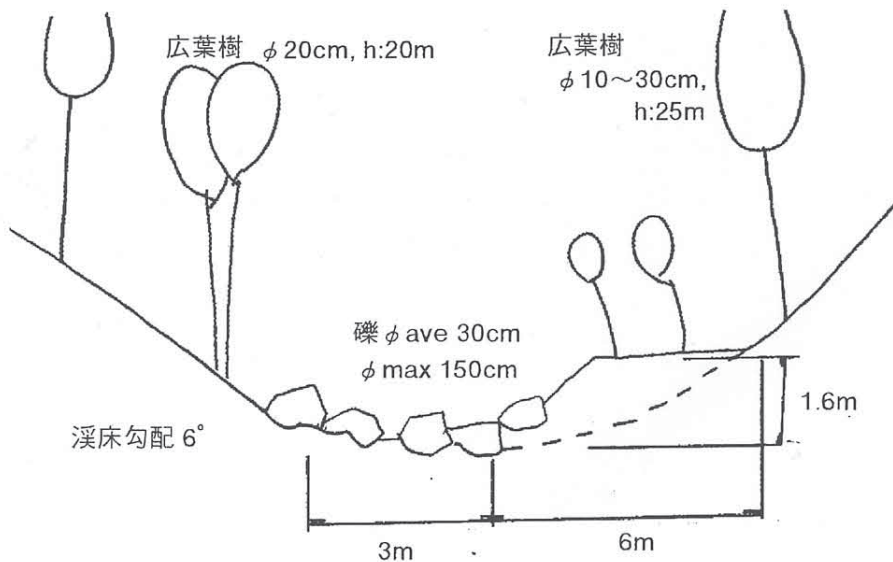


土石流危険溪流カルテ 4

(横断スケッチ 1-1)

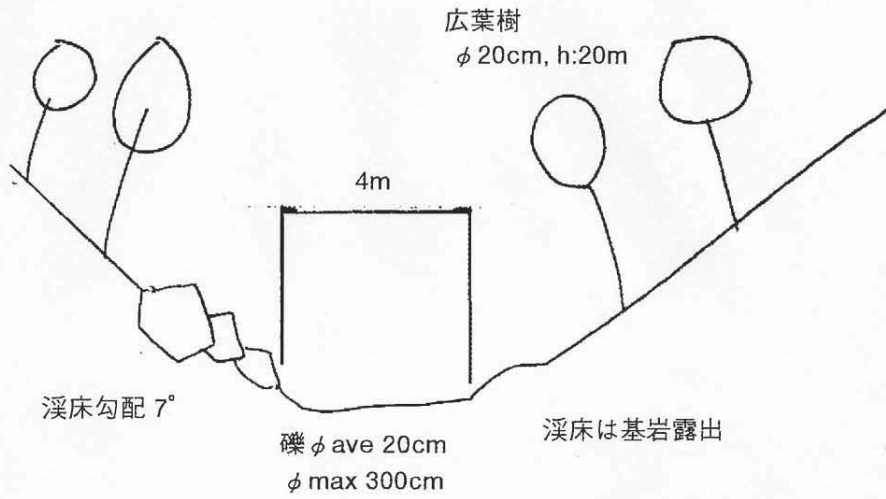


(横断スケッチ 1-2)

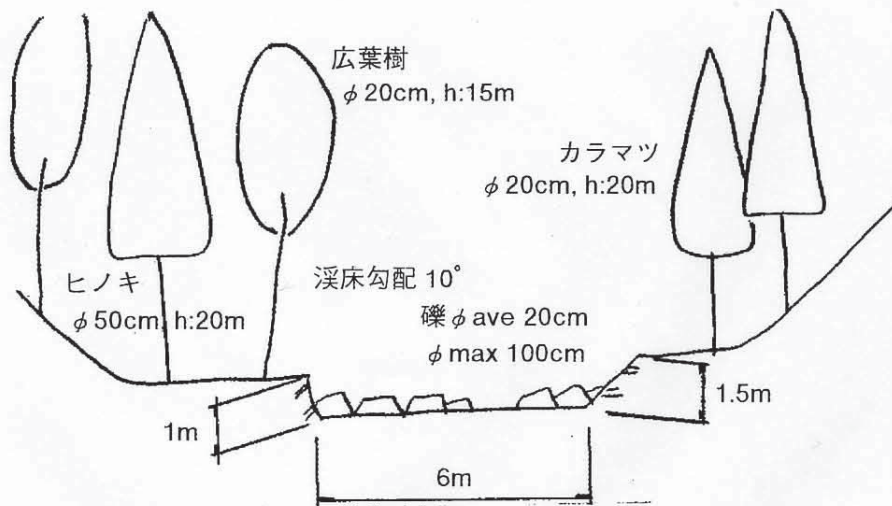


土石流危険渓流カルテ 4

(横断スケッチ 1-3)

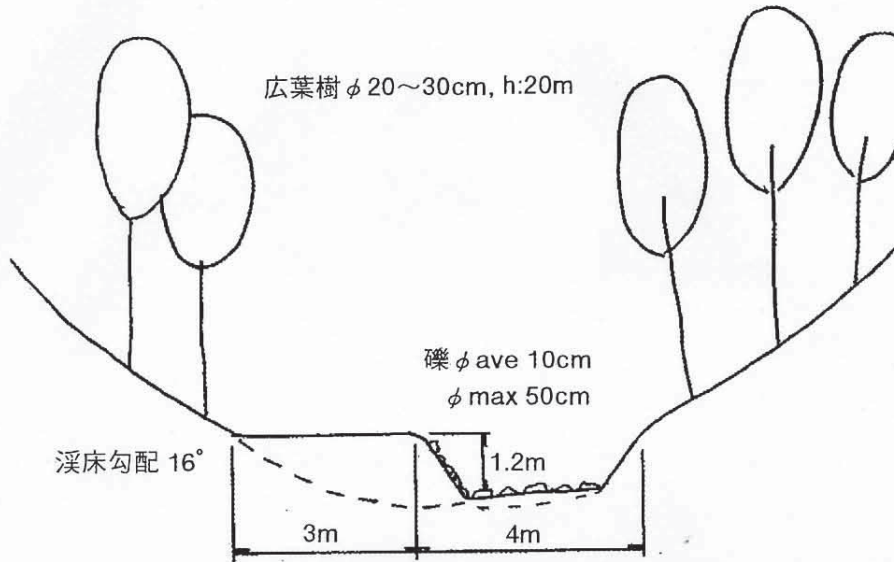


(横断スケッチ 1-4)



土石流危険渓流カルテ 4

(横断スケッチ I-5)



(横断スケッチ I-6)

